

第2回甲府市水道水源保護対策協議会議事録

- 協議会の名称：甲府市水道水源保護対策協議会
- 開催日時：令和6年11月8日（金）
午後2時から午後3時まで
- 開催場所：甲府市上下水道局3階大会議室東
- 出席委員：石平博委員・兵道顕司委員・中村高志委員
田中康夫委員・窪田治雄委員・伊藤冷子委員
矢島静枝委員・坂本尚弥委員・臼井礼史委員
- 欠席委員：志田昌子委員
- 次第
 - 1 開会
 - 2 報告事項
 - 3 議事
 - (1) 「新21世紀水源保全計画（平成27年3月策定）」の
検証について
 - (2) その他
 - 4 事務連絡
 - 5 閉会
- 審議内容

【議長】

第1号議案「新21世紀水源保全計画の検証について」を事務局より説明をお願いします。

《事務局説明》

【議長】

事務局より、本日の協議会においてどのようなご意見を求めているのか説明をお願いします。

事務局の説明を踏まえて、再度委員皆様よりご意見ご質問を受けたいと

思います。

【事務局】

事業を達成するためのご助言や新しい計画に盛り込むべき項目などのご意見などをいただけたらと考えています。

【議長】

それでは委員の皆様よりご意見、ご質問をいただきたいと思います。

【委員】

水質検査の結果について、これは法定検査ですか、また、最近気になっているマイクロプラスチック問題について、検査も行っているのですか。

【事務局】

1点目の法定検査に関する質問ですが、水道法に基づき行われているものについては、給水栓水及び浄水です。水源域の原水の検査は、水道法に準じた検査を行っています。

2点目のマイクロプラスチックの検査につきましては、マイクロプラスチック自体は、環境中に多数存在されると言われています。

水処理においては、凝集・沈でん・ろ過処理することにより濁り成分とともに除去できると考えています。

環境省からも水道水の検査については、現在のところの情報がありませんので、環境省の動向を注視していきたいと考えています。

【委員】

水質検査は、どのような体制で実施しているのですか。

【事務局】

水質検査計画にも記載させていただいていますが、検査は、水道法に基づく基準項目、水質管理目標設定項目及び水源監視項目などについては、原則自己検査で実施しています。

検査体制が整っていない項目については、業務委託しています。

【委員】

民有林の整備についてですが、山は整備すべきと考えており、今後の整備予定などを聞かせてください。

【事務局】

水道水源保護地域内については、造林・保育が十分に行われていない現状です。

水道水源保護地域外については民有林の整備が積極的に行われています。

森林環境譲与税を原資とした間伐や下刈などの各種事業は、産業部林政課及び森林組合が整備していますので、今後、未整備森林は減ってくると考えています。

【委員】

水道水源地クリーン作戦を行っていますが、毎年ゴミの量が減ってきているというのはいれしく思います。こういった活動を続けることによって参加されている方々や、その他の方にもアピールすることになると思いますので、ぜひとも継続してもらいたい。

【事務局】

はい。

【委員】

水源林植樹の集いではどのような場所でどのような樹種を植えているのですか。

【事務局】

甲府市最北端に黒平町から金峰山まで広がる甲府市有林で毎年実施しています。

【委員】

市有林のスギやヒノキを伐採した跡地に植えているのですか。

【事務局】

昭和30年代に甲府市の新しい庁舎建設をするための原資として、一斉皆伐を行い、伐採跡地の1,000haの場所にカラマツを植樹しました。

その森林が伐採する時期を迎え、その間伐した箇所には林政課と共催で保水能力の高いミズナラを植樹しています。

【委員】

水源フォーラムですが、イベントが休止しているということですが、人的又は予算的に難しかったということなのか教えてください。

【事務局】

水源フォーラムにおいて学識経験者による講演が難解すぎる、森の中で音楽祭などやる必要があるのかというご意見がありまして、家族全員がより楽しめるようなイベントも検討しましたが、実施には至りませんでした。

【委員】

WEB展開を図っている「あたりまえの、裏にあるもの。」と連動するなかで、イベントを企画し実施できたら良いかと思います。

また、「あたりまえの、裏にあるもの。」を説明資料として、学識経験者の意見も取り入れるなかで、甲府市上下水道局の実情や森林における水源かん養機能などの科学的なことを取りあげた学習につながる冊子やPR資料が作れたら面白いと思います。

【委員】

民有林の整備が遅れているということですが、土地所有者は、水道水源保護地域内に住んでいない地主か、それとも地域の後継者ということですか。

【事務局】

水道水源保護地以内に住んでいない地主になります。

【委員】

民有林について借上げや購入を検討してきたが、賃料や購入費用に大きな乖離があったとうかがいました。

東京都の水源林などは、小菅村周辺の地域ですが、東京都水道局による山林の購入が進んでいると聞いています。

そういった情報や資料集めなどはされていないのですか。

【事務局】

情報の収集や資料集めなどは行っていません。

【委員】

山林所有者への調査は行った方が良いと思います。

先ほども質問にありましたが、私有林の整備について、森林環境譲与税を活用した整備状況の確認は行っているのですか。

【事務局】

水道水源保護地域においては、既に通している林道沿いや作業道沿いなどの整備については、整備が確認されています。

新しい林道や作業道などが通していない箇所については、未確認であります。

千代田地区と草鹿沢地区については、大きい林道や作業道が整備されており、林業事業者も容易に木材が搬出できるところに着目しています。

川窪町や黒平町、御岳町などの地域も施業していただけないか、打診していますが、搬出費用をかけずに木材を搬出できるところしか行われなことから、水道水源保護地域での施業が進んでいないと理解しています。

【委員】

林業事業者も人手不足なので、森林環境譲与税を活用して意向調査などを進めていただき、市や森林組合に山林を任せてもらって整備に繋げていくことも良いのではないかと思います。

【委員】

水道水源地クリーン作戦と水源林植樹の集いなどが行なわれていますが、効果的な事業とは考えられません。特に植樹の集いは、毎年参加していますが、翌年行くと植樹をした苗木がシカにほとんど食べられている。意味があるのかなと考えてしまいます。

水源林植樹の集い開催後の苗木の生育状況等の報告もありませんし、黒平町の畑なども水源地に含まれていますが原野化している状況です。

金櫻神社林などの整備計画はありますか。

【事務局】

今まで水源林植樹の集いにて植樹した苗木については、獣害防除柵の設置は行っていませんでしたが、令和5年度から獣害防除柵を職員が設置しております。先日令和6年度の植樹個所も確認しましたが、シカによる苗木への食害は確認されていませんでした。

令和5年度以前に植樹した苗木は、シカの食害を受けている状況です。

その後、植樹した箇所については林政課にて、3か月に1回は忌避剤を塗布し、シカの食害を防いでいる状況です。

金櫻神社林ですが、森林組合と整備委託契約を締結し、毎年度計画を立てて整備を行っており、森林経営計画を策定し、甲府市又は山梨県に申請して事業実施しています。

【委員】

現状、何も変わっていないと思います。地域の人口が減っていますが、最大限の協力は行えますし、災害の防止にも繋がるので、ぜひとも水源林の整備に取り組んでください。

【委員】

お客様満足調査の結果に、「利用者の期待の高さがうかがわれます」と書いてあるが、これには違和感を覚えます。

満足度調査の結果については、とても良いことだと思いますが、それで安全でおいしい水道水に対する利用者の期待が高いというのは、少し記載方法がおかしいと思いますので見直してください。

【事務局】

本文については、「利用者の皆様の信頼を未来につないでまいります」という表記に、改めさせていただきたいと思います。

【委員】

水源林植樹の集いについては、委員のご意見のとおりですので、今後の植樹した苗木の管理については、委員の期待に応えていきたいと考えています。

民有林の整備ですが、「森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律」に

基づく森林環境譲与税制度が施行されて林業を取り巻く環境は大きく変わったと思いますので、意向調査を行うなかで実施していただけるよう働きかけを行い、甲府市又は森林組合に任せていただき整備を行ってほしいと考えています。

水道水源保護地域内での整備が行われていないということであれば、連携をより強くする必要があると考えます。

現行の新21世紀水源保全計画が、平成27年度に策定されていますので、現状にあてはまらないと思われるので、今後の協議会のなかでしっかり協議していきたいと考えています。

【委員】

水源フォーラムは、甲府市の広報誌の募集により、参加したことがありますが、最初の講演会は確かに難しいお話しでした。

そのあとは若い方のギターによる音楽会もあり、また機会があれば参加したいと思いました。

水道水源地クリーン作戦では、開催当初100kgあったゴミが、近年では10～20kgに減ってきているというのはとても喜ばしことなので、これからも続けてもらいたいと思います。

【委員】

委員みなさまのご意見を聞いて思いましたが、私たちにとって、水はとても大切なものと思っています。フォーラムの休止や民有林の整備についても補助を出されてもなかなか進捗が無いと、周りが一生懸命にやっても、水源保護地域内だけ民有林の整備を何もしないというのは何の効果もないと感じました。

私も様々な会議に出席していますが、こういった議題は初めてで、甲府市の水源というものについて初めてより詳しく知ることができました。

この計画はとても重要ですので、今後の協議会のなかでも協力できるようにしたいと考えています。

【議長】

事務局から説明がありましたが、実施状況について委員の皆様と検証し

てきました。実施できなかった事業については反省すべき点がありますが、私たちが今後考えていくのは、今後の10年の計画についてであります。

今後の協議会のなかで皆様のお知恵を借りるなかで策定していきますので、今後ともよろしく願いいたします。

以上で第1号議案は終了とさせていただきます。よろしいでしょうか。

【各委員】

はい。

【議長】

続きまして、第2号議案「その他」について事務局より説明をお願いします。

【事務局】

本日いただいたご意見などを基に新しい計画の素案を作成させていただき、第3回の協議会にて協議させていただきたいと考えています。

また、第1回協議会の議事録の公開について委員皆様のご了承を賜りたいと存じます。

【議長】

事務局の説明が終わりました。ご意見のある方は、挙手にてお願いします。

以上で、第2号議案は終了とさせていただきます。よろしいでしょうか。

【各委員】

はい。

以上で、すべての議事が終了しました。委員皆様のご協力に感謝申し上げます。